

# 平成29年度第60回福島県中学校体育大会 新体操大会要項

- 1 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 福島市教育委員会  
福島県中学校長会 公益財団法人福島県体育協会 福島県体操協会
- 2 後援 福島市
- 3 主管 県北地区中学校体育連盟
- 4 期日 平成29年7月15日(土)～17日(月)  
15日(土) 委員長会 12:00～ 福島市国体記念体育館  
審判会議 13:00～ 福島市国体記念体育館  
監督会 14:00～ 福島市国体記念体育館  
開始式 15:00～ 福島市国体記念体育館  
競技 14:30～ 男子個人・団体  
16日(日) 競技 11:00～ 女子団体  
17日(月) 競技 9:30～ 女子個人  
閉会式 14:00～ 福島市国体記念体育館
- 5 会場 福島市国体記念体育館(福島市仁井田字西下川原44-1)
- 6 競技種目 (1) 団体 男子: 4～6名で編成し、自由演技のみとする。  
女子: 5名で編成し、自由演技のみとする。手具は「クラブ」とする。  
(2) 個人 男子: 自由演技のみとし、手具は「リング」と「ロープ」とする。  
女子: 自由演技のみとし、手具「フープ」と「ボール」とする。
- 7 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。  
(2) 各地区予選会を通過した一校単位で編成されたチーム、および個人とする。
- 8 参加人員 (1) 団体: 男子 オープン(1チーム5～6名、補欠2名、音楽係1名)  
女子 オープン(1チーム5名、補欠3名、音楽係1名)  
(2) 個人: 男子 オープン  
女子 各地区6名
- 9 引率・監督 (1) 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員とする。  
(2) 監督は男女別、各校1名とする。
- 10 競技規則 (1) (公財)日本体操協会採点規則新体操男子2015年版(2017年2月一部改訂)中学校適用ルールを採用する。  
(2) (公財)日本体操協会制定新体操採点規則女子2017-2020年版ジュニアルールを採用する。(2017.4.30までのホームページ確認事項採用)一部中体連ルール適用
- 11 競技方法 (1) 団体競技  
男子: 4～6名(補欠2名)でチームを構成し、演技時間は2分30秒～3分とし、自由演技(構成+実施)の得点により順位を決定する。  
女子: 5名(補欠3名)でチームを構成し、演技時間は2分15秒～2分30秒とし、自由演技{難度(D)・実施(E)}により順位を決定する。  
(2) 個人競技  
演技時間は1分15秒～1分30秒とする。  
個人総合は2種目の合計点により順位を決定する。  
(3) 種目別  
各種目の自由演技の得点により決定する。

- 12 表 彰 (1) 団 体 1位に優勝旗、1～3位に賞状とメダルを授与する。  
 (2) 個人総合 1位～3位に賞状とメダル、4位～8位に賞状を授与する。  
 (3) 種 目 別 各種目1位～3位に賞状を授与する。
- 13 参 加 料 1名 1,000円とする。
- 14 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。  
 (2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ提出する。  
 (3) 県競技事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 15 宿 泊 (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず開催地大会事務局指定の業者に宿泊申込書を提出する。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。）  
 (2) 大会役員は大会事務局で、競技役員は競技事務局で行う。  
 (3) 宿泊料金は、平成29年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生による。

- 16 そ の 他 (1) 開始式・閉会式には、選手全員が参加することを原則とする。  
 (2) プログラムは有料とし、1冊800円で販売する。  
 (3) 参加記念章は、1個350円で販売する。  
 (4) 選手の交代は団体選手に限り、申込書に記載された補欠選手のみ行うことができる。申告は所定の用紙に記入し、監督会議までに受付に提出する。  
 (5) 監督は、必ず監督会議に出席すること。大会や競技運営についての問い合わせは、監督が行うこと。  
 (6) 伴奏音楽は、カセットテープ・CD・MDを用いることができる。各校は、伴奏用音楽器具を持参すること。  
 (7) 選手はそれぞれの学校マーク(3cm×3cm以上)を付けて出場すること。  
 (8) 競技中のアリーナへの出入りは、選手(補欠)・監督・役員・審判・音楽係とする。  
 (9) 写真・ビデオ撮影については許可制とし、受付に申し出ること。競技運営に支障のないように顧問は保護者への連絡をすること。  
 (10) コーチは、練習会場、公式練習のみ参加できる。  
 (11) 手具点検は、決められた日時に行うこと。  
 (12) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。  
 (13) 表彰は、2日目に団体競技、3日目に個人競技の表彰を行う。  
 (14) 大会申込は、県中体連ホームページからダウンロードした申込用紙で行うこと。  
 (15) 東北大会への出場について  
 団体：男女とも上位2チームとする。  
 個人：男女個人総合上位3名とする。  
 (16) 審判について  
 ① 各地区は指定された審判員を派遣すること。  
 ② 男子の主任審判は、新体操男子審判資格を有する者とし、他の審判員は体操競技の審判員が兼ねても良い。  
 ③ 女子の審判構成は次の通りとする。

	1 審	2 審	3 審	4 審	5 審	6 審
D	いわき	県 北	県 中	会 津		
E	会 津	いわき	県 北	県 中	県 北	県 中

- (17) 申告書は、7月15日(土) 10:00まで各学校が責任を持って各地区専門委員長に6部コピーして提出すること。

17 連絡先 県・開催地区専門部委員長 本田 邦子(信夫中:024-546-7693)